

(参考資料) 令和3年度「若年者地域連携事業」事業概要

若年者地域連携事業（岐阜労働局委託）事業運営事務局

令和3年1月末現在の、岐阜県内における高等学校新規卒業予定者の就職内定率は96.3%となっており、現在と同様の統計を開始した平成4年度以降の最高値を更新いたしました。こうした結果はひとえに、日頃より学校長はじめ、諸先生方の教育並びに進路指導の賜物であると存じます。

また、若年者を取り巻く雇用環境については、完全失業率が改善傾向にあるものの、全年齢計に比べて高い水準で推移するとともに、高校卒業後3年以内の離職率も、岐阜県は37.4%となっており、全国（39.5%）と比べ低いものの高水準で推移するなど、一部で厳しい状況が続いております。

そうした中、弊社では岐阜県及び岐阜県ジョブカフェ事業（岐阜県総合人材チャレンジセンター：ジンチャレ）との連携・協力による効果的な若年者雇用対策推進のため、岐阜労働局より令和3年度「若年者地域連携事業」を受託し、実施致します。地域関係者や県内企業と連携の下、地元就職の魅力を伝えるとともに若年者の早期離職を防止し、安定した雇用に結び付けるため、以下に掲げる支援を行ってまいります。

1. 事業の実施期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

2. 支援対象者

生徒・学生を含むおおむね35歳未満の若年者（35歳～40代前半の不安定就労者も対象）

3. 事業の内容等

(ア) 若年者に対する中小企業職場見学会（バスツアー） 【年間20回、1500名】

地域の企業の人材確保を図るため、生徒・若年求職者及びその保護者（以下生徒等）が企業を訪問する見学会を実施します。生徒等は、実際に働いている現場を見学することにより、地域産業に対する理解の促進及び職業意欲の醸成を図ります。また、企業は仕事の魅力や普段の働き方等についてPRし、地域・中小企業で働く実態ややりがいを伝えます。

(イ) 出張就職支援セミナー 【年間40回、300名】

就労支援機関の利用が難しい地域の若年求職者に対し、地元企業の求人状況を反映した就職支援セミナー等を出張及びオンラインにより開催します。

(ウ) 若年労働者の職場定着促進に関する支援 【年間300名<若手向け：150名、上司向け：150名>】

入社後おおむね2年以内の若年労働者及びその人事・教育担当者を対象に、若年労働者の職場定着の促進及び、企業側の若年労働者への理解や受入環境の整備を促す支援を目的としたセミナー等を実施します。

(エ) 高校生等に対する入職前事前講習会（内定者向けセミナー） 【年間800名】

就職が内定した生徒・学生等が職業生活に円滑に移行できるよう、職業人としての自覚を促し、社会で必要とされるスキルを身につけるための講習会等を実施し、定着率を高めます。

(オ) 企業と高校教員の交流会 【200名】

県教育委員会と連携した地元就職促進事業として、就職に関する助言を与える高校等教員に対して、県内企業や地元就職の魅力を伝える研修会や交流会を開催し、地域産業振興・地元就職に関する意識啓発を図ります。

(※令和3年4月作成)

<事業運営事務局 お問合先>

令和3年度若年者地域連携事業（岐阜労働局委託）

事業運営事務局（株式会社東京リーガルマインド）

TEL 050-6865-7996 FAX 050-3737-5090

MAIL add: gifu-jakunen@lec-jp.com

ギフ ハイフン ジヤクネン@ILMイーシー ハイフン ジェイクエイトット コム

